

教育に関する事務の管理及び執行の状況の
点検及び評価に関する報告書

高原町教育委員会

【自己点検・評価の考え方】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、平成20年度から教育委員会の権限に属する事務の管理・執行についての点検及び評価を行うこととなった。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。))の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

教育委員会が、地域の教育課題に応じた基本的な教育の方針・計画を策定し、これに即して実施した政策について政策効果をしっかりと把握し、必要性、効率性等の観点から自ら評価を行い、その結果を公表することは、政策立案を的確に行うとともに住民に対する説明責任を果たす上で重要なことである。

このようなことから、令和2年度に実施した事業の自己点検・評価を令和3年度に行い、報告するものである。

【点検・評価の方法】

過去の評価等と比較しながら、次の視点で3段階判定を行うものとする。

A	目標を達成している
B	概ね目標を達成しているが、改善を要する
C	ほとんど達成できていない。

1 教育委員会の活動(大項目)

中項目	小項目	点検・評価	判定
(1) 教育委員会の会議の運営改善	①教育委員会会議の開催回数	会議については、原則として毎月1回実施した。令和2年度は、定例会を12回、臨時会を1回実施して、適切な運営に務めた。	A
	②教育委員会会議の運営上の工夫	教育委員が相互に意見交換しやすい雰囲気づくりに努め、毎回教育長が教育行政の状況について報告を行った。また、学校訪問等の同時開催や資料の事前配布に努め、効率的な運営を図った。	A
(2) 教育委員会の会議の公開、保護者や地域住民への情報発信	①教育委員会会議の傍聴者の状況	定例会の日程公表を令和3年1月定例会から行った。傍聴者は令和3年1月定例会の3名であった。	B
	②議事録の公開、広報活動の状況	令和2年4月定例会より町ホームページを活用した議事録の公表を行っている。広報誌「友遊」による広報活動は行っていない。	A
(3) 教育委員会と事務局の連携	教育委員会と事務局との連携	定例会等で諸案件を適宜報告するとともに、検討・協議を行い、連携を図った。	A
	教育委員会と首長の連携	総合教育会議を年1回開催し、町長との意見交換を行った。	A
(5) 教育委員の自己研鑽	研修会への参加状況	コロナ禍の中ですべての研修会が中止となった。西諸州市町教育委員会連合協議会の事務局として西諸州市町教育委員会の研修会を企画したが、実施にはいたらなかった。	B

中項目	小項目	点検・評価	判定
(6) 学校及び教育施設に対する支援・条件整備	①学校訪問	コロナ禍の中でも狭野小学校以外の学校訪問は実施することができた。ただし、例年に比べ時間短縮での実施であった。 学校の運動会や発表会等への参加は、コロナ禍の中で実施できなかった。	A
	②所管施設訪問	学校施設、社会教育施設ともに教育総務課職員で施設点検を行った。教育委員の訪問は、コロナ禍ということもあり、学校訪問にとどまっている。	A

2 教育委員会が管理・執行する事務(大項目)

中項目	点検・評価	判定
(1) 教育行政の運営に関する基本方針を定めること	高原町教育基本方針・令和3年度高原町教育努力重点事項を確認した。	A
(2) 教育委員会規則及び規定を制定し、又は改廃すること	条例改正4件、規則制定1件、規則改正4件、要綱改正2件を行った。	A
(3) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案の原案を決定すること	教育関連の当初予算及び補正予算等について、定例会で協議・報告し決定した。	A
(4) 教育委員会の所管する学校その他の教育機関を設置し、また廃止すること	該当する案件はなかった。	—

中項目	点検・評価	判定
(5) 教育委員会事務局及び教育機関の職員の任免その他の人事に関する事	教育委員会の充実と活性化を図るため、適材適所の人事異動を行った。	A
(6) 県費負担に係る校長の任免その他の人事の内申に関する事	県人事異動方針を確認し、適切な人事運営を行った。	A
(7) 県費負担に係る教職員の人事の内申に関する事	県人事異動方針を確認し、適切な人事運営を行った。	A
(8) 教育委員会の所管に属する各種委員の任命又は委嘱に関する事	各種委員等の委嘱を行った。	A
(9) 教科用図書の採択に関する事	中学校の教科用図書について、臨時会を開催し協議・検討し、教科用図書を決定した。	A
(10) 通学区域を設定し、又は変更すること	該当する案件はなかった。	—
(11) 文化財を指定し、または解除すること	該当する案件はなかった。	—
(12) 請願、陳情、訴訟及び異議の申立に関する事	該当する案件はなかった。	—

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務(大項目)

中項目	小項目	点検・評価	判定
(1) 生涯を通じて学び、活躍できる社会づくり	①主体的な生涯学習活動の促進	子どもから成人、高齢者を対象としてスポーツや文化、自然散策などの学習機会や講座の提供を行ったが、コロナウイルス感染症の影響による中止や延期もあり、全ての講座は開催できなかったものの、感染対策をとりながら、活動の推進に努めた。	A

中項目	小項目	点検・評価	判定
	②読書活動の推進	<p>コロナ禍の中で感染対策をとりながら、子どもの発達段階や学校の実態に応じて読み聞かせ活動や学校図書を利用した読書活動を行った。</p> <p>また、中央公民館図書室の土日開設や町広報紙による新書紹介等を実施し、読書活動を推進した。</p>	A
	③文化の振興	<p>文化連盟を始めとして様々な文化団体が活動し、生涯学習として町民の文化力向上に寄与しているところではあるが、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症のため、練習の成果を披露する場がほとんどなかった。</p> <p>皇子原学園や生涯学習講座の中で、町内の歴史や文化財講座を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、当初予定していた数の講座が実施できなかった。</p> <p>令和2年度においては、後川内地区の土橋遺跡の発掘調査を行い、古墳時代を中心とした遺物等が出土した。説明会を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかった。</p>	A
	④スポーツの振興	<p>コロナ禍の中で感染対策をとりながら、スポーツ協会やスポーツ推進委員と連携して、子どもから大人までみんながスポーツに親しむ機会を提供できた。</p>	A

中項目	小項目	点検・評価	判定
(2) 魅力的な教育環境の整備・充実	①地域に開かれた学校運営の実施	各学校のホームページや学校便り(毎月発行)等によって、保護者や地域に向けた情報発信を行った。 また、地域のボランティアについては、コロナ禍においても可能な限り教育活動に参画いただいた。	A
	②高原ならではの一貫教育の確立	高原の子どもたちに生きる力(知・徳・体のバランスのとれた力)とふるさとへの誇りを育むために、小小連携、中中連携等を実施している。あわせて、「一貫教育保護者部会」を実施し、教職員や子ども、保護者が一体となった取組を推進した。 また、地域の発展に貢献しようとする人材を育てるために、「高原こども未来議会」を開催することとしていたが、コロナ禍であり開催することができなかった。	A
	③確かな学力を育む教育の推進	一貫教育推進プランに基づき、小中学校の一貫した指導体制を確立するため、「知育・徳育・体育」部会の授業研究会を実施し、指導方法の改善等に努めた。 また、「みやざき学習状況調査」や「高原町学習状況調査」による一人ひとりの学習状況の把握・分析を踏まえた授業改善や個別指導を実施している。	A
	④健やかな体を育む教育の推進	スポーツテストの結果では、全国平均を下回り、運動する子、そうでない子の二極化傾向にある。そのような中、各小中学校における体力向上プランを継続して行っている。 また、子どもたちが作る「弁当の日」を実施し、食育活動を推進している。	A

中項目	小項目	点検・評価	判定
	<p>⑤環境教育の推進</p> <p>⑥教育環境の充実</p>	<p>持続可能な社会構築のため、地域の環境保全活動への積極的な参加を目指している。小中学校では、美しいまちをつくるために毎月ゼロのつく日にゴミ拾い運動を展開している。</p> <p>各小中学校の魅力を最大限に生かしながら教育充実を図るため、複式指導の解消及びきめ細やかな指導体制、特別支援教育の充実を目的として、「学校指導充実推進教員」、「特別支援教育支援員」、「学校司書」を町費で配置している。平成30年度からは学校給食費補助事業として、給食費の半額助成を行っている。加えて令和2年度に限り、新型コロナウイルス感染症対策事業の一環で子育て支援、緊急経済対策として給食費の無償化を行った。</p> <p>学校施設については、高原中学校を除き老朽化が目立っている状況であるが、令和2年度においては、公立学校情報機器購入事業等を活用しGIGAスクール構想の実現に向けた取り組みを行った。また、適宜老朽化した学校教育環境の整備に努めた。</p>	A
(3) 子どもたちを地域や学校で見守り育てる教育の推進	①いじめ・不登校の防止	<p>学校におけるいじめの未然防止、早期発見に努め、また各小中学校の実情に応じた「いじめ防止基本方針」に基づき、児童生徒の指導を行っている。</p> <p>また、児童生徒の観察や毎月行っている児童生徒へのアン</p>	A

中項目	小項目	点検・評価	判定
		<p>ケート調査等による教育相談の実施、学校・家庭・地域が連携した情報の共有に努めている。</p> <p>一方、教育委員会では、いじめや不登校等の情報を把握し、毎月開催する「育みの会」で学校の状況報告及び対応を協議している。さらに、SCやSSW等の専門家を活用し、各小中学校における相談体制の充実も図っている。</p> <p>各学校において「家庭教育学級」を開設し、家庭における子どもの養育と教育を行うのに必要な知識や技術を学習する機会や体験活動の場を提供した。</p> <p>地域においては、民生委員・児童委員による小中学生のモニター(日常の中で気づいたことや気になる案件を報告する制度)や地域ボランティアの協力によるあいさつ運動や街頭指導活動を行っている。</p>	A
	③防犯教育及び防災教育の推進	<p>学校では、警察による小学生への交通安全教室及び中学生への薬物乱用防止及や万引き防止などの啓発活動を行っている。</p> <p>地域においては、学校巡回指導員による青色パトカーでの町内巡回や「かけこみ 110 番」を設置して子どもの安全確保に取り組んでいる。</p> <p>また、本町においては「新燃岳噴火」による様々な経験を風化させないために、毎年1月 26 日を「新燃岳を考える日」として定め、「新燃岳 百人の記録」を活用した授業等を行っている。</p>	A

中項目	小項目	点検・評価	判定
(4) 社会を生き抜く基盤をつくる教育の推進	①幼保小連携の推進	幼稚園・保育所(園)・認定こども園と小学校との接続はできているが、全体的な連携までには至っていない。 教育委員会では、年2回教育支援委員会を開催しており、また、個別の就学前相談や幼稚園・保育所等を訪問して状況観察を行うなど、支援体制の充実を図っている。	B
	②情報化社会に対応する教育の推進	本町におけるICT教育の主な状況については、以下のとおりとなっている。 ・教育用パソコン1台当たりの児童生徒数 1.0人 ・普通教室の無線LAN整備率 100% ・インターネット接続率(30Mbps以上) 100% ・普通教室の大型提示装置整備率 97.4% ・統合型校務支援システム整備率 100% 公立学校情報機器購入事業等を活用しGIGAスクール構想の実現に向けた取り組みを行った。 学校や家庭教育学級においては、スマートフォンやゲーム依存問題に係る広報活動を実施し、危険性や利用ルールの大切さを周知などとした。	A
	③特別な支援が必要な子どもに対応した教育の推進	特別支援学級や通常学級において、特別な支援が必要な児童生徒に対するきめ細やかな指導・支援を目的として、特別支援教育支援員を配置した。	A

中項目	小項目	点検・評価	判定
(5)将来を担う人材を育む 教育の推進	④道徳教育の充実	各小中学校において、道徳教育全体計画を作成、また研修会等を実施し、指導の充実に取り組んでいる。	A
	⑤人権教育の推進	各小中学校において、参観日や家庭教育学級等で人権に関する授業や研修会を行い、啓発を図っている。	A
	①ふるさと教育の推進	「高原町ふるさと学習テキスト」の活用、また地域の人材や文化財等を活用したふるさと学習を実施した。	A
	②国際理解教育の推進	各小中学校へALTを派遣し、言語や文化等の違いに対する理解を深めた。	A
	③キャリア教育の推進	各中学校において、コロナ禍で職場体験は実施できなかったが、調べ学習を通じたキャリア教育を行っている。	A

3 総合評価

教育委員会定例会を毎月開催するとともに、必要に応じて臨時会を開催し、教育委員会の諸施策について協議・検討することができた。今後も学校教育及び社会教育全般に対し、さらに議論を深め、施策を推進し、高原町教育基本方針の具現化を図り、「郷土に誇りを持ち、未来を切り拓く、心身ともに調和のとれた高原の人づくりを進めていきたい。

学校教育については、学力向上や学習指導の充実を図るため「学習指導充実推進教員」を、教育支援の充実を図るため「特別支援教育支援員」をそれぞれ配置するとともに、児童生徒が抱える悩み等を解消し健全な育成を図り、併せて教員の指導力向上を目的とした専門的な知識を有する「教育調整監」を配置した。このことにより、福祉、保健、教育並びに関係機関の連携がより深まった。また、学校図書室の環境整備を図るため、「学校司書」を昨年度に引き続き2名配置して各小中学校の読書活動の充実に努めた。

保護者の経済的負担の軽減と子育て支援並びにコロナ禍における子育て世帯に対する家計支援を目的に令和2年度に限り「学校給食無償化」を実施した。

コロナ禍において学校行事の中止や規模縮小を伴う延期等の対応に学校現場は苦慮しながらも「新しい生活様式」を取り入れ、感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減し、教育活動を継続し、子どもの健やかな学びの保障に努めた。

GIGAスクール構想の実現に向けた高原町立学校ICT環境整備計画については、計画を前倒して実施し、1人1台端末を実現した。コロナ禍で自宅学習、オンライン学習が推奨されたことによる事業の前倒しではあるが、学校教育における活用については、令和3年度以降、高原町一貫教育学力向上部会や高原町教育研究所で調査研究し、検討していくことになる。

高原中学校以外の学校施設については、老朽化が激しく施設修繕に要する費用も多額となっている。

そのような中、町長より急激な少子化と教育ニーズの多様化など学校環境が大きく変化する中、将来にわたり子どもたちにとって魅力的でより良い環境づくりを行うため、「高原町立小・中学校のあり方について」検討を行うよう依頼があった。

依頼を受けた教育委員会は、高原町学校のあり方検討委員会に諮問し、令和2年12月21日に当検討委員会から「高原町学校のあり方について」の答申を受け、令和3年3月の教育委員会定例会において「高原町学校規模適正化基本方針(案)」を決定し、町民より意見募集を行った。

社会教育については、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、研修会やスポ

ーツイベントを開催することが叶わないものがあった。

生涯学習講座についてもスポーツや文化、自然散策などの学習機会や講座の提供を行ったが、新型コロナウイルス感染症の影響による中止や延期もあり全ての講座は開催できなかった。

畑地かんがい推進事業に伴う埋蔵文化財発掘事業としては、土橋遺跡調査事業を県からの委託により実施し、文化財の保護に努めた。

社会教育施設整備等については、高原町中央公民館のエアコン設置事業やパラペット笠木修繕工事を実施し、利用者の利便性向上に資した。また、中平公民館、上後川内多目的集会施設のバリアフリー化改修工事を実施した。

社会体育施設整備等については、高原町中央運動公園トイレ改修工事を実施し、利用者の利便性、安全性向上に資した。

高原町総合運動公園サッカー広場の照明施設については、近年の利用者数が極端に少なく、電気料等の維持管理費も多額となっていることから、照明施設の利用を廃止する条例改正を行った。

1. 教育委員会の活動及び事務管理について

法令に基づき、概ね適切に事務執行されている。

相互に意見交換がしやすい雰囲気づくりや効率的な会議運営などに努めることに加え、定例会の議事録の公開を開始し、教育委員会の活動の情報発信に積極的に取り組んでいる。

一方、新型コロナウイルス感染症拡大のあおりを受け研修会が中止となり、教育委員の自己研鑽の機会がなかったことは残念であるが、やむを得ない。学校訪問や所管施設訪問にもコロナ禍の影響はあったが、短時間・少人数で訪問するなど注意を払いながら実施した。

2. 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

法令並びに教育振興基本計画に基づき、概ね適切に事務執行されている。ただし、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響が多方面に及び、前年度までの状況と比較し、評価することが困難であることを断っておきたい。

「(1) 生涯を通じて学び、活躍できる社会づくり」については、生涯学習講座や説明会の中止・延期や規模の縮小などを強いられながらも、感染防止対策を講じながら町内の人的・物的資源を活用した活動を行った。コロナ禍において、幅広い年代の町民が集まり関わり合う活動の実施は容易ではないが、このような状況下であるからこそ、学ぶ喜びや体を動かす楽しさを実感する機会を設けることは重要である。感染状況を見極めつつ、一層の推進に期待したい。

「(2) 魅力的な教育環境の整備・充実」については、高原ならではの一貫教育の取り組みを活かして学力・体力の向上に努めている。平成30年度から行っている学校給食費の半額助成に加え、新型コロナウイルス感染症対策事業の一環として給食費の無償化を行い、すべての子どもが安心して学校教育を受けることを保障した。また、コロナ禍によりGIGAスクール構想の実現が一気に加速化し、教育環境の整備が進んだ。コロナ禍を奇貨として、学校教育の本来の意義や目的を見直すことに繋げてほしい。

「(3) 子どもたちを地域や学校で見守り育てる教育の推進」については、地域ぐるみで子どもを守り、健やかに育成するため、多様な手段を用意して取り組んでいる。新燃岳噴火の経験を活かした授業などの防災教育は、高原町ならではの特色ある取組であり、教育実践は着実に蓄積されている。

「(4) 社会を生き抜く基盤をつくる教育の推進」については、特別支援教育、道徳教育、人権教育に積極的に取り組んでいる。高原町では就学後の教育の連携

が図られているので、幼保小連携の推進にさらに取り組み、子どもの学びの連続性の保障と充実に努められたい。ICT 教育の整備は令和 2 年度に急速に進展し、なかでも統合型校務支援システムの整備率が 100%となった。今後はこれらの環境を活かし、児童生徒の学習の支援や教員の働き方改革の推進により一層励まれたい。

「(5) 将来を担う人材を育む教育の推進」については、コロナ禍により職場体験が実施できなかつたものの、地域住民や ALT などの豊かな人材、多様な文化財や地域の職場を効果的に用いた教育が行われている。これらの教育活動の成果検証や、適切な改善とさらなる推進が求められよう。

令和 2 年度はコロナ禍という未曾有の状況下であり、教育に関するさまざまな取組の中止・延期や規模縮小に見舞われ、関係者のご努力や気苦労は相当なものであったことと拝察する。敬意を表したい。

さらに、令和 2 年度、町長の依頼を受けた「高原町学校のあり方検討委員会」から、今後の高原町立小・中学校のあり方について答申があった。高原町の学校教育がより魅力的で充実したものとなることを願っている。

教育委員会による適正な事務の管理及び執行を通じ、今後も高原町の教育がより一層、充実・発展するよう期待する。

令和2年度 高原町教育委員会の主な活動報告

月	日	行事名	場所	備考
4	1	高原町教育委員会雇用職員辞令交付式（教員、支援員等）	高原町中央公民館	
	1	高原町立小中学校転入教職員着任式	高原町中央公民館	
	2	校長会（感染症の対応について他）	高原町中央公民館	
	3	令和2年度高原町スポーツ協会総会	高原町中央公民館	
	6	臨時校長会（感染対策ガイドライン他）	高原町中央公民館	
	6	教頭会	高原町中央公民館	
	7	1学期始業日	各小中学校	
	8	スクールバス2台対応		
	8	新型コロナウイルス感染症第5回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	9	高原町立中学校入学式	各中学校	
	9	高原町教育委員会4月定例会	高原町中央公民館	
	10	高原町立小学校入学式	各小学校	
	13	学校給食 高原町産宮崎牛消費拡大事業（ビーフカレー）	各小中学校	
	15	令和2年度高原町自治公民館連絡協議会総会	役場庁舎	
	15	令和2年度高原町スポーツ推進委員連絡協議会総会	高原町中央公民館	
	16	緊急事態宣言区域変更（全国に拡大）		
	17	臨時校長会（臨時休業について 他）	高原町中央公民館	
	17	新型コロナウイルス感染症第6回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	20	宮崎県総合型校務支援システム総会（中止）	宮崎県教育研修センター	
	21	宮崎県町村教育長会総会（中止）	宮崎市教育情報センター	
	21	宮崎県市町村教育長連絡協議会総会（中止）	宮崎市教育情報センター	
	21	宮崎県市町村教育委員会委員・教育長会議（中止）	宮崎市教育情報センター	
	22	町立小中学校臨時休業（～5/6まで、延長～5/10、再延長～5/24）		
	24	南部教育事務所管内市町教育長会（中止）	高崎保健福祉センター	
	24	南部教育事務所管内市町校長会（中止）	高崎保健福祉センター	
	28	学校給食無償化決定（令和2年度のみ）		
	30	臨時校長会（臨時休業について）	高原町中央公民館	
5	1	育みの会	高原町中央公民館	
	7	臨時校長会（臨時休業について）	高原町中央公民館	
	7	新型コロナウイルス感染症第7回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	8	学校登校日		
	10	神武の里武道大会（中止）	高原中学校他	
	11	分散登校開始（～22日）		
	11	環霧島会議（中止）	都城市	
	11	宮崎県公共図書館連絡協議会総会（中止）	宮崎市	
	13	高原町教育委員会5月定例会	高原町中央公民館	
	13	宮崎県市町村教育委員会連合会第1回理事会（中止）	宮崎市	
	13	第1回南部教育事務所管内生涯学習主管課長等会（中止）	高原町中央公民館	
	14	第35回国民文化祭、第20回全国障害者芸術・文化祭高原町実行委員会	高原町中央公民館	
	14	臨時校長会（5/19～全員登校、5/25～学校再開）	高原町中央公民館	

月	日	行 事 名	場 所	備 考
5	14	緊急事態宣言解除（宮崎県含む39県）		
	15	新型コロナウイルス感染症第8回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	15	学校給食 高原町産宮崎牛消費拡大事業（ビーフストロガノフ）	各小中学校	18日も
	19	連日の登校日開始		
	24	後川内小中、高原小、狭野小運動会（延期）		秋に延期
	25	学校再開		
	25	高原中学校生徒会マスク贈呈式	役場庁舎	
	26	皇子原学園開級式	ほほえみ館	
	27	学校給食 高原町産宮崎牛消費拡大事業（プルコギ）		
	27	校長会	高原小学校	
	28	教務主任会	高原町中央公民館	
	29	育みの会	高原町中央公民館	
6	2	第1回教科用図書採択西諸地区協議会	えびの市文化センター	
	10	後川内中学校 学校訪問	後川内中学校	
	10	高原町教育委員会6月定例会	高原町中央公民館	
	10	高原町青少年育成町民会議全体会議	高原町中央公民館	
	11	高原町教育研究所	高原町中央公民館	
	12	学校給食 高原町産宮崎牛消費拡大事業（サーロインステーキ）		
	19	教科書専門委員会	えびの市文化センター	
	25	教科書専門委員会	えびの市文化センター	
	26	育みの会	高原町中央公民館	
	30	スクールバス2台対応終了		
7	2	副読本編集委員委嘱状交付式、編集委員会	高原町中央公民館	
	8	高原小学校 学校訪問	高原小学校	
	8	高原町教育委員会7月定例会	高原町中央公民館	
	9	第2回教科用図書採択西諸地区協議会	えびの市文化センター	
	10	高原町教育研究所	高原町中央公民館	
	10	高原町一貫教育企画実行委員会	高原町中央公民館	
	14	副読本編集委員会	高原町中央公民館	
	16	新型コロナウイルス感染症第9回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	17	校長会	広原小学校	
	20	副読本編集委員会	高原町中央公民館	
	22	高原町教育委員会臨時会	高原町中央公民館	
	22	1学期前半終了		
	27	臨時校長会	町中央公民館	
	27	新型コロナウイルス感染症第10回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	27	学校監査	後川内小、後川内中	
	28	学校監査	高原中学校	
	29	国文祭・芸文祭高原町実行委員会	高原町中央公民館	
	29	学校のあり方検討委員会	高原町中央公民館	
	30	学校監査	狭野小学校	
	31	新型コロナウイルス感染症第11回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	31	学校監査	広原小、高原小	
	31	副読本編集委員会	高原小学校	

月	日	行 事 名	場 所	備 考
7	31	育みの会	高原町中央公民館	
8	5	新型コロナウイルス感染症第12回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	6	一貫教育企画実行委員会	高原町中央公民館	
	6	教育研究所研究会	高原町中央公民館	
	7	高原町教育委員会8月定例会	高原町中央公民館	
	7	学校ICT整備プロポーザル	高原町中央公民館	
	12	学校閉庁日(～14日まで)		
	19	臨時校長会	高原町中央公民館	
	20	宮崎県への要望活動	県庁	
	25	通学路合同点検	現地	
	25	校長会	高原町中央公民館	
	26	学校のあり方検討委員会	高原町中央公民館	
	27	1学期後半開始		
	28	教頭会	高原町中央公民館	
9	7	臨時休校(台風10号による)		
	12	高原中学校体育大会	高原中学校	
	19	狭野小学校運動会	狭野小学校	
	20	高原小学校運動会	高原小学校	
	20	広原小学校運動会	広原小学校	
	23	後川内小学校 学校訪問	後川内小学校	
	23	高原町教育委員会9月定例会	高原町中央公民館	
	25	育みの会	高原町中央公民館	
	28	校長会	後川内小学校	
10	1	管内校長会	小林市中央公民館	
	2	令和3年高原町成人式実行委員会	高原町中央公民館	
	8	教育委員辞令交付式	役場庁舎	
	8	高原町教育委員会10月定例会	高原町中央公民館	
	8	総合教育会議	高原町中央公民館	
	9	1学期終業日		
	10	学校秋季休業(～13日)		
	13	副読本編集委員会	高原町中央公民館	
	14	2学期始業日	高原町中央公民館	
	23	育みの会	高原町中央公民館	
	24	高原中学校文化発表会	高原中学校	
	25	後川内小中学校合同運動会	後川内中学校	
	27	学校のあり方検討委員会	高原町中央公民館	
	28	就学时健康診断	ほほえみ館	
11	2	校長会	高原中学校	
	4	県市町村教育委員会連合会理事会	宮崎市教育情報研修C	
	4	教育政策に対する意見交換会	宮崎市教育情報研修C	
	4	新型コロナウイルス感染症第13回高原町対策本部会議	役場庁舎	

月	日	行 事 名	場 所	備 考
11	11	宮崎県市町村対抗駅伝競走大会選手選考会	高原町総合運動公園	
	12	学校訪問	広原小学校	
	12	高原町教育委員会11月定例会	高原町中央公民館	
	13	国文祭・芸文祭高原町実行委員会	高原町中央公民館	
	17	一貫教育企画実行委員会	高原町中央公民館	
	19	小学校合同修学旅行(～20日)	県内	
	22	宮崎県市町村対抗駅伝競走大会選手選考会	高原町総合運動公園	
	24	高原町教育支援委員会	ほほえみ館	
	25	学校のあり方検討委員会	高原町中央公民館	
	27	育みの会	高原町中央公民館	
	27	情報教育機器活用研修	高原小学校	
	27	宮崎県市町村駅伝競走大会高原町選手団激励会	ほほえみ館	
12	2	高原町教育委員会12月定例会	高原町中央公民館	
	3	校長会	後川内中学校	
	7	新型コロナウイルス感染症第14回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	14	西諸地区いじめ問題対策専門家委員会	小林市役所	
	20	スポーツ少年団交流会 (延期)	高原中体育館	
	21	学校のあり方検討委員会	高原町中央公民館	
	24	町立学校給食調理場業務委託プロポーザル	高原町中央公民館	
	24	2学期前半終了日		
	25	育みの会	高原町中央公民館	
1	5	高原町成人式 (延期)	神武ホール	
	6	新型コロナウイルス感染症第15回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	7	新型コロナウイルス感染症第16回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	7	2学期後半開始	各小中学校	
	8	校長会	高原町中央公民館	
	9	宮崎県独自「緊急事態宣言」発令		
	11	宮崎県市町村対抗駅伝競走大会 (中止)	宮崎市	
	12	スクールバス2台対応		
	13	学校訪問 (中止)	狭野小学校	
	13	高原町教育委員会1月定例会	高原町中央公民館	
	26	新燃を考える日	各小中学校	
	28	町定期監査	役場庁舎	
	29	町定期監査	現地	
	29	育みの会	高原町中央公民館	
2	3	校長会	高原町中央公民館	
	7	宮崎県独自の「緊急事態宣言」終了		
	9	学校訪問	高原中学校	
	9	高原町教育委員会2月定例会	高原町中央公民館	
	12	スクールバス2台対応終了		
	17	高原町教育論文表彰式	高原町中央公民館	

月	日	行 事 名	場 所	備 考
2	25	新型コロナウイルス感染症第17回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	26	育みの会	高原町中央公民館	
3	8	新型コロナウイルス感染症第18回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	10	高原町教育委員会3月定例会	高原町中央公民館	
	16	中学校卒業式	各中学校	
	16	臨時校長会	高原町中央公民館	
	19	臨時校長会	高原町中央公民館	
	19	通学路合同点検対策会議	高原町中央公民館	
	23	新型コロナウイルス感染症第19回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	25	小学校卒業式	各小学校	
	26	小中学校終了日	各小中学校	
	29	新型コロナウイルス感染症第20回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	29	高原町スポーツ賞授与式	ほほえみ館	
	30	小中学校転出教職員辞令交付式	高原町中央公民館	